

# 支部会だより

## 東海支部

平成二十九年五月二十五日  
 22文 村上 まき子  
 22家 幅 あけみ  
 22家 石井 宏 枝

第四十五回桃李の会東海支部同窓会は、山崎理事長、大塚副学長、桃李の会常任幹事の皆様をお迎えし、NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」のゆかりの地、浜松をご案内いたしました。

当日は、バスを貸切り、奥浜名湖畔、三ヶ日のリゾートホテル、キアラにて食事。地元食材を、目の前に広がる風景と共に楽しみ頂きました。心配していた雨も上がり、対岸の景色が徐々に浮き上がってくる様子は幻想的でした。

その後、井伊家菩提寺龍潭寺に移動。国指定名勝「龍潭寺庭園（池泉観賞式庭園）」の木々は雨滴により美しい緑に、また皐月や蓮の花等がより一層鮮やかに咲き色を添えていました。僅かなお時間でしたが、浜松の歴史と風土に触れて頂きました。総勢三十三名の和やかな会でした。



## 関西支部

当番幹事 西畑・宮西・門脇

今年の紅葉は思いながら十月二十日関西支部四十五周年の日がまいりました。南禅寺小川治兵衛の手による純和風庭園をもつ「桜鶴苑」に山崎理事長、大塚先生、萬葉様はじめ東京の役員の方々又東海支部からもみえ盛大な会になりました。山崎先生には、四十五周年の記念に「祇園」という場の情景と人物を詠んだ句や、与謝野晶子の歌集からの一句を皆に紹介ください、楽しいひとときでした。庭の今さかりの寒桜をめでながらの食事、京都ならではの、器、盛り方。その途中に舞妓さん芸妓さん、一曲つづ踊りを披露、そのあでやかな姿に皆、感嘆。その後写真会となり、二人共、各テーブルにまわって来てくださり、いろいろと私生活の事、素晴らしい帯留をみせて、説明などしてくださいました。彼女達と直接、談笑出来たことは、皆様にとっては思いもかけない事でした。彼女達、紅葉の時期は忙しいようで、今日その日本髪と着物姿で、新幹線にのり、名古屋まで行くとのこと。あつという間の会でしたが、又来年お会い出来ることを念じて散会致しました。



# クラス会だより

## 六家クラス会

6家  
 飯島 睦子  
 松田 祥子  
 吉田 絢子  
 小野 博子

今年秋の長雨が続き心配をしておりましたが、思いがけなく晴天に恵まれた十月十八日、銀座、大志満にて、三十二弥生会を開催する事が出来ました。

傘寿を過ぎ気力、体力も共に衰えを感じながらも、元気に十六名が出席されました。

お集まりの方々の爽やかな笑顔、楽しい会話に励まされ、勇気をもらいました。話題も豊富で尽きることもなく、あつと云う間の二時間が過ぎました。それから次の幹事さんも決まりほつとしたところです。

お互い更に健康に気をつけて、来年も又元気で

お会い出来る

ことを願って

解散となりました。

これは、一度で

も多くのクラス

会を開き、

今まで以上に

健康を確かめ

合いながら、

友情を持ち

続けたいと思

いました。

今回欠席

された方々、

次回は是非ご

出席下さいま

す様に、お待

ちしております。



## 十文クラス会

10文 木村 悠子

前日までは台風22号の進路に気を揉みましたが当日は風はあつたものの快晴でした。喜寿、77歳のクラス会です。次々に増える出席者のため室が二つに分れ、近況報告も隣り合った方との雑談になり、それはそれで楽しいものでした。病气、検査、お墓の話と盛り上がりつつ声が大きくなっていました。秋の味覚をテーマにした手の込んだ料理を楽しみ、近くのテイルームに席を移し、ここでも話はずみあつとゆう間に時がすぎました。卒業以来半世紀、この年で遠近を問わず20数名の方の御出席はうれしい限りです。毎年毎年努力して続けて来てくださった幹事さんに感謝です。

継続は力なりです。次は米寿をめざし、一日一日、無理のない努力を重ねていこうと思います。近いうちの再会を楽しみに。





十一生Aクラス会

11生A 田島 廣子  
小山 徳子



平成二十九年十月二十日(金)銀座クルーズ・クルーズで三年振りにクラス会を開催致しました。東京・静岡・神奈川・千葉・埼玉・栃木より二十一名の皆様にご出席頂きました。今回ご欠席の皆様もご自身はお元気でいらつしやるとのご連絡でございました。出席者の皆様方の近況報告では、それぞれの趣味等楽しいお話を伺い、昔と変わらぬお姿に懐かしい学園時代が思い出されました。おしゃべりなお食事を頂きながらおしゃべりの花が咲いた三時間半程の楽しい会でした。  
次回の幹事さんを、加藤様・島崎様・甲斐様・中村様・中西様がお引き受け下さいました。  
これからも、いつまでも美しくお元気で、皆様のご健康とご多幸をお祈りして又お会い出来る日を楽しみにしたいと思います。

十二文Aクラス会

12文A 大滝、北原、黒田  
平成二十九年十月



会場のビューホテルの窓からは、スカイツリーが丸ごと望め、浅草寺界隈から東京中?が見渡せる素晴らしい景観でした。  
前回から四年振りのクラス会は、新しいお顔三名を加えて十八名が揃いました。  
近況報告、想い出話、介護の事、手術話、足腰の痛み、ベットの自慢と、話の種は尽きることはありません。  
特に高山から御出席の北村さんは大変な経験をなさつたのに、しつかり前向きに絶対楽しんで生ききる!と話され、皆それぞれにこれからの有様を噛み締めたことでした。  
皆さまのお話にも、もっと聞きたい、知りたいと思いつつ、お別れの時間が来てしまいました。何度か「ごきげんよう」が交わされ学生時代を共にした気安さに、見栄も気とりもなくおしゃべりした楽しさを漂わせ散会となりました。  
今回欠席の皆さまも、どうぞ次回は是非、お出かけ下さい。なつかしい跡見時代にかえって沢山お話ししましょう。ごきげんよう。

十七家Bクラス会

17家B 磯野 美枝子



朝からすがすがしい天気にも恵まれ、卒業して早半世紀、五十年もたったのかと感無量です。五月の総会のたびに、今年こそ今年こそクラス会をと思いつつ、とうとう古希を迎える年になりました。この機会にと、卒業名簿を調べ、幹事二人で、電話やはがきでご連絡しましたが返信のない方が多く淋しさを感じました。参加者十七名で、懐かしい学校の近くの茗溪館で会食をしました。前のクラス会から三十年振りの開催にもかかわらず、すぐ旧姓で呼びあい学生時代にもどりました。  
近況報告、孫の話、健康の事、趣味の事など、おもしろおかしく笑いが尽きませんでした。二時間ほどで食事は終わりました。  
その後、大学訪問。  
残念ながら、短大はなくなりましたが、新しい設備にびっくりし、私たちの学生時代との違いを感じながら、校内を案内していただきました。  
皆、大満足し、無事クラス会を終えることができました。又の再会を約束しながら、帰路につきました。

十一家Bクラス会

11家B 末光 都子



10月26日(木)家政科Bクラス会を開きました。ホテルニューオータニの中華料理をいただきました。当日は晴天でホテルの窓からはすばらしい風景が見られました。  
参加者は9名で少なかったのですが、皆様お元気でとても喜んでいただきました。  
後期高齢者になって皆様認知症のことが心配だと、いろいろな話をしましたが、元気でいられることがとても幸せだと言っておられました。  
皆様方の近況を聞かせていただきました。  
ある方の御主人は認知症ではないと、最後まで、否定していましたが、奥様の説得でようやく病院に行き認知の結果になりました。現在は、薬のおかげで大分良くなり、お元気になられたとのことでした。  
お互いに年とともに、衰えていきますが、元気で毎日を通したいと、全員一致で今年のクラス会を終えることが出来ました。  
来年もお会いしましょうとお別れました。